

みやけの風

第 26 号

平成 13 年 (2001) 4 月 8 日 (日) 発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL:03-3260-7573 FAX:03-5229-1646
 E-mail:tokyocenter@cmpo.org

「あったかくなってきたな～。」「だから～。」「桜もこれからは八重がさくじよ」「でもよ、ウグイスの音が足りねえよな」「島じゃ鳥ッコが容易じゃなかったからな」「懐かしいよな～。」「ところで4月15日は、あいべよ～。」「おうよ。みんなで行くべえよ。」みんなの力で、楽しく意義のある内容にしていきたいと思います。

みんなの声

(1) KOBE2001 届け！希望の灯り 全国へ
 4月4日(水)午後4時。三宅島社協の事務所のある飯田橋セントラルプラザ一階せせらぎ広場に、神戸市で灯された「1.17希望の灯り」から分灯されたトーチを携えた神戸市民ランナーの皆さんが到着しました。大震災から6年。今年、神戸市では「ひと・まち・みらい KOBE 2001」をテーマに、復興記念事業の一環として市民ランナーが全国に向けてこの「希望の灯り」を届ける活動を展開し、この日、手から手とりレーされたトーチが無事に東京へと届いたのです。とくに三宅島噴火災害に対するお見舞いと被災者への激励という意味が込められたこの「希望の灯り」は、三宅島社会福祉協議会の寺本会長に手にしっかりと渡されました。市民ランナーで神戸市職員の山田隆さんらが読み上げた神戸市長・市民からのメッセージに答えて、三宅島社協の彦坂事務局長と三宅島支援東京センターの上原事務局長が、神戸での大切な経験を受け継ぎながら、引き続き三宅島災害の救援に向けて力を尽くす決意を述べました。また、同じく同市職員の増田耕三さんから届けられた神戸復興のシンボルであるヒマワリの種は、三宅島児童・生徒支援センターを通じて、全国に避難している三宅島の子ども達一人一人に送り届けられます。

最後は、みんなで寄せ書きした「ひまわりフラッグ」の前で記念撮影。一粒の種から大きな花が咲き、そこからたくさんの種が再び生まれ広がっていくのです。

(三宅島社会福祉協議会 三谷 彰)

(2) ふれあい集会 楽しみにしております
 ふれあい集会実行委員会事務局 御中

本日「ふれあい集会」の案内を役場の書類と一緒に受け取りました。社会福祉協議会ならびにボランティアセンターの方々に心からお礼申し上げます。

母は97歳、足が利かず外出も出来ず、ひたすら耐えています。縁故避難者は孤独です。島の人に会いたい、語りたい、情報を得たい、そのような気持ちで一日の朝を迎え、一日の終わりを寂しく思いながら床に就くのです。

15日のこと、とてもとても楽しみにしております。ご案内のひとつひとつがとてもあたたかく心打たれ、ただ感謝するのみでございます。

車の手配もしていただけるとのこと、有難く存じます。母が恐縮しておりますが、この際甘えさせていただこうと話し合いました。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

3月31日

三宅島坪田在住 田村リカ
 町田市南大谷 永井タケ子(娘) 拝

カウントダウン

ふれあい集会実行委員会より

集会まで、あと8日

その1 後日、ハンディキャブ連絡会との連携で車の手配が出来、会場内の移動用の車椅子も準備が出来ました。あとは、当日を気持ちよく過ごしていただけるように事務局一同がんばります。勇気をもってご参加を決めて下さった皆様、有難うございます。

その2 前回12月3日の時にのり弁当を出して下さった「黒潮チーム」が、今回島おじやを出して下さることが決定しました。実は、島のあさりがないとおじやは出せないとおっしゃっていたので、必死であちこち訊ねて三宅島社協を通じて八丈島社協にお願いしたところ、八丈の漁師さんに頼んでくださることになりました。ただいま、**アサリやセッコ**を海に採りに行ってくださっているとの事。

さて、さて、当日までにどのくらい採れるのか楽しみー。

第43回 神田川船の会 郷土の歴史セミナー 講演会
「神田川って、なんだ？」にご招待

東京都環境賞を受賞した「神田川船の会」。東京の街じゅうをながれ、江戸時代から市民の水源となり水路として、生活に密着してきた歴史を持つ神田川を船に乗って巡る、「神田川船の会歴史セミナー」に先立って行なわれる講演会に三宅島の方をご招待します。

日時：2001年4月20日(金)18:30～20:30
場所：東京YMCA国際奉仕センター-YMCAホール
講師：鈴木 理生氏(江戸・東京 都市史研究家)
参加費：1000円のところ三宅島島民は無料でご招待します。
問合せ：東京YMCA 電話：03-3293-7011



みみより情報

「音技話の世界へようこそ スーパー腹話術師いっこく堂ライブ」
へご招待

秋川の子ども達をいつも支援してくださっている、「あきる野」Cからのご招待です。皆さん、奮ってご応募ください。定員30名程だそうです。お申込は、お早めに！

主催：あきる野青年会議所

日時：4月21日(土)14:30～16:50

場所：秋川キララホール

お申込先：042-532-7311 (岡野)